

【総務委員会】

日時：平成 22 年 9 月 18 日(土) 10:00～12:00

場所：社会福祉センター 2 階会議室

出席者：岡田、櫻井、鈴木、高橋、目黒、山口

1. 新規事業アイデア募集について

①点と線からの応募・・・締切りまでの応募はなかった。募集していることが伝わりに なかった可能性があるため、次号での再募集を検討する。

②ワーキングチームについて・・・各部会からのメンバーを決め、事前打合せを年内に行う。大まかなスケジュールは以下。

<H22年中>

10月：部会の担当者と打合せ

11月：発案者を交えて打合せ

*メンバー構成やアドバイザーを絞り、勉強会等23年度の活動計画を立てる(予算化)

<H23年>

1～2月：総務委員会・・・進捗状況の確認

2. 会員拡大の取り組み

①新人・新入会員向けのバディ制度構想

新規事業アイデアの検討に付随して、先輩会員とつなぐ仕組みを整備する案が出た。

②これまでの取り組みの検証

企画部会で行ってきた、国家試験日のチラシ配布について振り返り、来年実施について検討する(企画部会にて)

初年度会費無料化、登録者への入会案内の同封等の効果検証(申し込みの推移を比較)

他県の取り組みの確認(広報部会で機関紙の確認)

【企画部会】

日時：平成 22 年 9 月 18 日(土) 13:00～15:00

場所：社会福祉センター 2 階会議室

出席者：上野、櫻井、鈴木、高橋、目黒、森池

1. 新規事業ワーキングチームのメンバー検討

総務委員会の報告をし、各ワーキングチームへの担当割振りを決めた。

<災害福祉> 鈴木、目黒

<連携システム> 櫻井、高橋、森池

2. 三団体合同研修 ワーキングチーム報告

<8月24日> 社会福祉センター4階会議室にて

*スケジュールの確認・・・9月末発送、10月末申し込み締め切り

*テーマ・・・「地域で生きる」を支援する～当事者の視点から考える、ソーシャルワーカーの限界と可能性～

*講師・・・WRAPファシリテータ 増川ねてる氏

*構成・・・前半に講演、後半にグループワーク

*場所・・・総武病院ライブケアセンター

<9月14日> 総武病院にて講師打合せ

*構成・・・前半の講演(45分)、後半のグループワーク(120分)

*講演内容・・・講師の体験談等

*GW・・・ワールドカフェという手法を用いて、当事者視点の支援者像を考える

*チラシ・・・P協会の発送が迫っているため、メーリングリスト上で確認とする

※ 当会のチラシ発送作業については、点と線の発送時期ではないため別途検討する。

3. 地域集会のパッケージ案について

*提案しやすい形は「講演+グループワーク」

*さまざまな職種が参加しやすい内容が望ましい

*施設見学等ができることよいためではないか

<今後のスケジュール>

*「みまも～れ幸町」の取り組みを講演で紹介し、会員交流を中心としたグループワークを組み合わせたパッケージを、美浜・稲毛地区で実験的に取り組む。

*実施後、修正点の確認を行う。

*年度末の世話人会にて、来年度のパッケージとして提示する。

広報委員会

日時：平成 22 年 9 月 22 日（木） 19：30～22：00.

場所：あずみ苑井野

出席者：山口利（柏市社協） 森（我孫子市役所） 松本（我孫子市役所）

山口定（朋松苑） 香川（あずみ苑井野） 鈴木（我孫子市役所）

瀧澤（あずみ苑井野）－記録作成

1、総務委員会報告（別紙参照）

- ・ 新規事業アイデアのワーキングチームの割り振りについて

広報部会での割り振りを検討。（ ）内は企画部会

災害チーム・・・五十嵐、松本、山口定、森、鈴木将（目黒、）

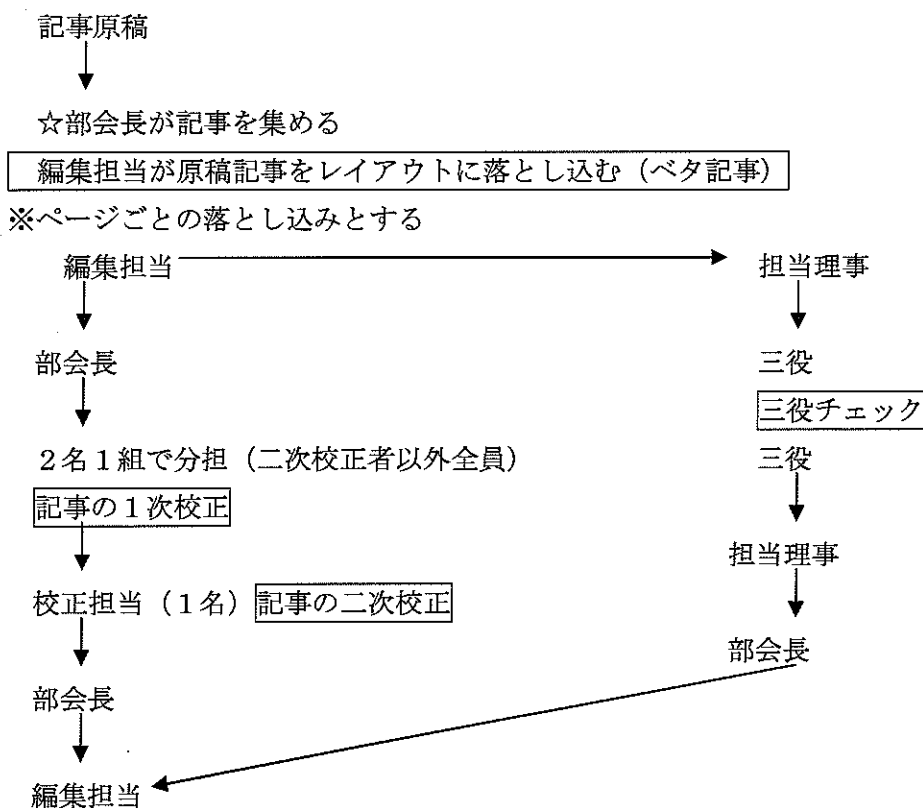
システムチーム・・・山口利、瀧澤、香川、岡田、（高橋、櫻井、森池、）

- ・ ワーキングチーム募集のチラシ作成・・・山口利が作成（9月中）

2、点と線

① フローチャートの見直しについて

前回から校正を担当制に分けて校正会議を行わないかたちを取ったが、それによって編集担当に質問等が集中してしまった。→どうにかしたい。



校正した原稿をレイアウトに落とし込む

② 気付いたこと

- ☆ 文面・文体の全体的な共通点をどの程度まで確認すべきか？ (山口定)
- ☆ 校正用のデータを数ページまとめると編集がしづらくなる (山口利) → 1 ページごとに 1 つのデータ (ワード) とする
- ☆ 校正と編集担当の間に部会長を通すことによって、編集に対する問い合わせが集中しないようにする必要あり。

③ 第 74 号の内容

載せたい記事 () 内は執筆者への依頼もしくは原稿作成担当

- ・ 表紙 リード (瀧澤) [1]
- ・ 会員をサポートする会の事業・・・ぱあとなあ部会 (鈴木→鈴木勝英理事)、独立型社会福祉士部会 (鈴木→川島理事)、悩める社会福祉士サポート事業 (鈴木→森池理事) [1]
[× 3 = 3]
- ・ 特集記事 無縁社会の闇関連はどうか？→みまも～れ・地域包括・社会福祉協議会 (住民サイドの視点での記事) の活動を絡める。～隣近所とのつながり・・・どのように付き合う？～
キーワード：コミュニティソーシャルワーク
特集リード [1] (山口利) みまも～れ (鈴木→神山→久保さん) [1] 地域包括 (地域包括部会に依頼) [1] 社協 (山口利) [1]
- ・ 「社会福祉士の輪」→五十嵐理事から林前副会長に確認 [1]
- ・ トピックス 地域コミュニティの課題 (次号特集記事への希望) → [1] (鈴木→五十嵐)
- ・ 三団体合同リレーコラム・・・ [1] 鈴木さんより M 協会か P 協会に頼む
- ・ 地域集会 [1/2] 長生夷隅地区 既に原稿あり
- ・ 人材育成事業 (社会福祉士受験対策講座、赤丸福祉 JC 研究所との共催にて実施している) →染野さんへ依頼 [1/2] (山口利)
- ・ 論文、実践報告 (事務局に確認) (不明) (森)
- ・ コラム～公益法人～ [1/2] (鈴木将)
- ・ 広報部会より (福祉川柳、ほっこりエピソード：事務局に確認) [1/2] (森)
- ・ 事務局だより [1] (森)

75号の記事 (予定)

- ・ 人口過疎地域のコミュニティが抱える問題 (特集)
- ・ 論文・実践報告
- ・ 活性化事業進捗状況